

# 花の日・子どもの日主日礼拝

## 《主日朝礼拝式次第》

### 【入祭の部】

前 奏 (黙祷)  
「来ませ聖霊」 T.アトウッド作曲  
あいさつ  
讃 美 讃美歌 21/339 番  
開会の祈り  
交 読 詩 篇 詩編 143 篇 4~8 節

### 【第一部 み言葉の礼拝】

聖 書  
✦ I コリント 1 章 26~29 節  
✦ マルコによる福音書 12 章 1~12 節  
(新約 P.300、新約 P.85)  
応 答 唱 讃美歌 21/46 番  
教 話 井上隆晶牧師  
『あなたが選ばれた意味』  
使徒信条

### 【第二部 聖餐礼拝】

奉 献 讃美歌 21/72 番  
教会の祈り (連祷)  
平和の挨拶  
讃 栄 讃美歌 21/83 番  
主のいのり  
陪 餐  
子どもの祝福

### 【応答と派遣と祝福】

讃 美 讃美歌 21/347 番  
感謝の献物  
栄光の讃美 讃美歌 21/24 番  
派遣の言葉  
祝福の祈り 井上隆晶牧師  
後 奏 (黙祷)  
「世にある限りの」  
(讃美歌 21 の 4 番) 原田靖子編曲

### 【本日の礼拝奉仕者】

司式補佐 寺田律子  
奏 楽 鹿野幸枝  
献金当番 畑耕太郎  
受付当番 小坪英恵

### 【本日の予定】

◇教会学校 (朝 9 時 30 分)  
・お話し: 井上万里子  
◇讃美歌練習 (礼拝後)  
◇合同祈祷会 (礼拝後)  
◇教会学校教師会 (礼拝後)  
【今週の教会での集会のご案内】  
◇朝の祈祷会  
・6月16日(火) 午前8時30分  
・6月18日(木) 午前9時  
・6月19日(金) 午前9時  
◇英会話グループ  
・6月18日(木) 午後7時30分

### 【次週主日6月21日のご案内】

◇教会学校礼拝 (午前9時30分)  
・お話し: 澤田真弓  
◇主日朝礼拝 (午前10時30分)  
・聖 書  
✦エゼキエル 22 : 1~4、23~25  
✦マルコ 13 : 32~37  
・教 話 井上隆晶牧師  
『宗教と道徳の墮落』  
・讃美歌 21 148、46、510  
・交読詩篇 詩編 144 : 3~8  
・司式補佐 澤田昌人  
・奏 楽 飯田雅子  
・献金当番 ウィル・ピーヴイ  
・受付当番 井上万里子  
◇讃美歌練習 (礼拝後)  
◇合同祈祷会 (礼拝後)  
◇伝道委員会 (礼拝後)

## 聖 句

「神は地位のある者を無力な者とするため、世の無に等しい者身分の卑しい者や見下げられている者を選ばれたのです。」

(一コリント 1 章 28 節)

## 【諸報告・個人消息】

- ①《今週の井上牧師の予定》: 15 日(月) 午前9時「大阪刑務所面会」、16 日(火) 午前10時「心の病の勉強会」、20 日(土) 午前10時「シャロン千里入居者面接」
- ②先週の礼拝に初めて三枝レイくん(蒲生教会)が参拝されました。感謝です。
- ③《6月の教会行事予定》  
■6月14日(日) 礼拝後「教会学校教師会」  
■6月16日(火) 午前10時「心の病の勉強会」  
■6月21日(日) 礼拝後「伝道委員会」  
■6月29日(月) 午後1時30分「シャロン千里礼拝」
- ④聖霊降臨祭感謝献金を献げましょう。献金目標は15万円です。
- ⑤【先週の集会統計】

日	集 会	男	女	大人	計	礼拝献金
7	CS礼拝	—	1	6	7	¥1,300
日	集 会	男	女	子ども	計	礼拝献金
7	朝の礼拝	9	16	4	29	¥10,950
8	朝の祈り	1	3	—	4	
11	朝の祈り	3	3	—	6	
12	朝の祈り	1	4	—	5	

### ⑥【6/7の献金報告】

【月定】相澤美子、飯田雅子、井上万里子、井上朝子、井上聖一朗、屋宮英男、勝見仁、木許宣明、澤田昌人、澤田真弓、鹿野幸枝、寺田律子、菱田朱美、三山幸子、山千代憲一、山千代誠子、澤田望実、上野清之、上野秀子(計131,200円) [感謝] 井上万里子、中村恵子(計5,200円) [建築] 飯田雅子、井上万里子、澤田昌人、澤田真弓、寺田律子、三山幸子(計20,000円) [互助] 屋宮英男、小淵賀裕、澤田昌人、澤田真弓、鹿野幸枝、寺田律子(計15,000円) [ペンテコステ感謝] 菱田朱美(計5,000円)



## 【週報表紙の続き】

③【風は思いのままに吹く】イエス様はニコデモに「風は思いのままに吹く。あなたはその音を聞いても、それがどこから来て、どこへ行くかを知らない。霊から生まれた者も皆そのとおりである。」(8節)と言われました。ここでイエス様は聖霊のことを風と表現されます。風は自由に吹き、去ってゆきます。風を見ることはできません。しかし風は必ずそれを受けた人や物に変化を与えます。聖霊も同じです。聖霊は目には見えませんが、それを受けた人は別人のように変わります。聖霊が吹くと、古い人の中に新しい人が生まれます。それが「肉から生まれる者は肉であり、霊から生まれる者は霊である」(3:6)という意味です。そこで一人の人間の中に、肉によって生まれた自然のひと、聖霊によって生まれた神(霊的)な人の二つが同時に存在することになります。自然の人は自分の力によって生きようとしますが、神(霊的)な人は神によって生きようとします。この外なる肉の人をたえず殺し、内なる霊の人に聖霊が満ちると、ものすごい神の力を発揮するのです。あるお母さんの息子さんは発達障害でシンナー依存でした。14歳からシンナーを吸うようになり、30歳まで吸っていました。息子さんは10年間ものすごい数の精神病院に入院し、病院では依存症は治らないというのに気づきます。彼は泣くだけ泣いた時、「生きていいんだよ」という不思議な声を聞きます。彼は「俺は生かされているんだ」という思いに変わりました。それまでは「俺だけがどうしてこんな目に遭うんだ」と文句をいって生きてきましたが、その時から彼は変わりました。本人を見た時、母親は一目で息子が変わったことがわかりました。そしてお母さんも変わったそうです。信仰はいつも自分が「空であること」「ゼロであること」が必要なのです。自分の力がゼロになると、神の力が入ってくるのです。その時、聖霊は自由に吹いて、私を用いて神の業を行って下さるでしょう。